

## スレーブマネージャがマスターマネージャが存在するか定期的に確認する機能

2017/05/30 10:02 - n-miyamoto

ステータス:	終了	開始日:	2017/05/30
優先度:	通常	期日:	
担当者:	n-miyamoto	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	RELEASE_1_2_0		
<b>説明</b>			
スレーブマネージャ起動時にマスターマネージャが起動していない、もしくは途中で通信できなくなった場合に、定期的にマスターマネージャの存在確認を行い存在する場合はマスターマネージャの登録を行う機能を実装する。			
<b>関連するチケット:</b>			
関連している OpenRTM-aist (Java) - 機能 #4188: スレーブマネージャがマスターマネージ...		担当	2017/09/08

## 関係しているリビジョン

リビジョン 831 - 2017/05/30 11:13 - miyamoto

[incompat,new func,-&gt;RELENG\_1\_2] refs #4107

## 履歴

#1 - 2017/05/30 11:23 - n-miyamoto

- ステータスを新規から解決に変更
- 進捗率を0から100に変更

スレーブマネージャがマスターマネージャを定期的に確認するかどうかは以下の項目で設定できるようにしました。

corba.update\_master\_manager.enable: YES

デフォルトではYESになっています。

また、確認する周期は以下の項目で設定できます。

corba.update\_master\_manager.interval: 10.0

デフォルトは10.0にしています。

マスターマネージャが既に登録されている場合でも、オブジェクトが存在しない場合はリストからオブジェクトを削除してマスターマネージャの存在確認を再度行います。

```
def update_master_manager(self):
    if not self._isMaster and self._objref:
        guard = OpenRTM_aist.ScopedLock(self._masterMutex)
        if len(self._masters) > 0:
            for master in self._masters[:]:
                try:
                    if master._non_existent():
                        self._masters.remove(master)
                except:
                    self._rtcout.RTC_ERROR("Unknown exception caught.")
                    self._rtcout.RTC_ERROR(OpenRTM_aist.Logger.print_exception())
                    self._masters.remove(master)
        del guard

    if len(self._masters) == 0:
        try:
            config = self._mgr.getConfig()
            owner = self.findManager(config.getProperty("corba.master_manager"))
            if not owner:
                self._rtcout.RTC_INFO("Master manager not found")
            return
            self.add_master_manager(owner)
            owner.add_slave_manager(self._objref)
```

```
        return
    except:
        self._rtcout.RTC_ERROR("Unknown exception caught.")
        self._rtcout.RTC_ERROR(OpenRTM_aist.Logger.print_exception())
```

#2 - 2017/08/30 14:20 - n-ando

- ステータスを解決から終了に変更

#3 - 2017/09/08 14:29 - katami

- 関連している機能 #4188: スレーブマネージャがマスターマネージャが存在するか定期的に確認する機能を追加